

◆森の復権プロジェクト

～森林と森の文化を活かした環境共生都市の実現～

■背景と目的

背景

- 本市は 1,511.17km² の広大な面積をもち、その 68%は森林です。全国第 16 位の人口集積を抱えつつ、その背後に 1,000km² 以上の広大な森林と豊かな動植物相を擁していることは本市の大きな特徴です。
- 環境共生都市を実現するための取組は、市街地からなる都市地域と森林に囲まれた中山間地域では自ずと異なります。しかしながら、それぞれの取組が同時・並行的に展開され、両者の不可分な連携・支援関係が構築されることが必要です。
- 本市においては、広大な森林と豊かな動植物について十分理解のうえ、中山間地域などの特性を最大限活かしつつ、「水と緑と光が響きあう環境共生都市」を目指して、独自の取組を展開していくことが望まれます。



目的

- 市域の 68%を占める森林を保全するとともに、森の恵みを暮らしに活かして、都市と森が調和する豊かな社会を実現します。

■主要施策・事業

■主要施策（１） 森林環境の保全と活用

市北部に広がる広大な森林は本市の大きな財産です。市域の 68%を占める豊かな森林環境を健全な自然環境として保全・有効活用し、森林を最大限に活かした環境共生都市の実現を目指します。



主要施策・事業名 [◆第4章との関係]	施策・事業の内容
①各種基金の運用 [4-1-(2)健全な水循環の確保] [4-3-(1)森林・農地の公益的機能の増進] [4-4-(3)市民などの自主的な活動の促進]	<ul style="list-style-type: none"> ○「森林環境基金」を活用して、森林、河川などの自然環境を守り育て、森林の有する公益的機能を維持増進するとともに、これらに寄与する林業の振興を図ります。 ○森林づくり県民税を財源にした「森の力再生事業」を積極的に実施し、荒廃森林や放任竹林を整備します。
②森林環境教育の推進 [4-1-(2)健全な水循環の確保] [4-4-(2)環境教育・環境学習の推進]	<ul style="list-style-type: none"> ○森林や林業に関する情報提供とともに、講座開催や出前講座などによる体験や学習の機会の充実を図ります。 ◆森林をテーマとした童話を全国から募集し、森林の大切さを子供たちに伝える「森のまち童話大賞」普及啓発事業 ◆間伐材を利用した木工講座 ◆小中学校の生徒を対象とした植林・間伐・枝打ち体験 など
③森林づくり活動の推進 [4-1-(2)健全な水循環の確保]	<ul style="list-style-type: none"> ○森林ボランティア講座の開催などにより、森林・林業体験の機会提供や市民が主体的に取り組む森林づくり活動を支援します。 ○里山^(*)の竹林などの経済性を持たない森林や、生態系の保全を図る必要がある森林などは、地域社会や NPO、事業者などの多様な主体の参加を求め森林の保全を図ります。
④林業の振興 [4-1-(1)森林資源の利活用促進] [4-3-(1)森林・農地の公益的機能の増進]	<ul style="list-style-type: none"> ○低コスト林業の推進や、担い手の育成、木材産業の再構築を図り、「売る林業」の生産体制をつくります。また、地域材の地産地消を図り、持続可能な森林経営・管理を目指します。 ◆集約化型林業の推進 ◆林業技術員の雇用の確保、技術の習得 ◆木材加工施設整備の支援 ◆森林認証^(*)取得 ◆地域材利用の推進 など

⑤森林産業の創出 [4-1-(1)森林資源の利活用促進] [4-1-(6)新エネルギーの活用促進] [4-3-(4)水と緑に親しむ空間の創造]	○木材や木材以外の森林資源の活用を図ることによって、山村の活性化を推進します。 ◆森林療法 ^(*) の活用に向けた調査研究 ◆木質バイオマス ^(*) の利活用に向けた調査研究及び利活用モデルの確立 ◆森林や清流などを活用したエコツーリズム ^(*) の推進 など
---	--

●関係課・関連個別計画

関係課	: 環境企画課 ①⑤ 、観光コンベンション課 ⑤ 、森林課 ①②③④⑤
関連個別計画	: 浜松市バイオマス利活用推進計画 [環境企画課] 浜松市観光ビジョン [観光コンベンション課] 浜松市森林・林業ビジョン [森林課]

■主要施策（２） 動植物との共生

本市は多様な自然環境を擁することから、貴重な動植物の生息地が多数存在し、豊かな動植物相を誇っています。生物の多様性は人類の生存基盤にとっても不可欠なものであることから、生物多様性の確保のための取組を進め、人と動植物の共生を実現します。



主要施策・事業名 [◆第4章との関係]	施策・事業の内容
①貴重動植物保護事業 [4-3-(1)森林・農地の公益的機能の増進] [4-3-(2)河川・湖沼・海岸の環境保全] [4-3-(3)生物多様性の維持] [4-3-(6)歴史的・文化的遺産の保全と活用]	○国・県・市の天然記念物やレッドデータブックに記載されている貴重種 ^(*) の保護のための調査・研究を進めます。 ○貴重種の保護、生物多様性の確保を目的として、生息地の保護や自然環境の回復に向けた取組を推進します。 ◆ギフチョウ、カモシカ、マンサク群落の保護活動 など
②動物被害対策事業 [4-3-(3)生物多様性の維持]	○特別天然記念物のカモシカによる被害については、防護柵の設置や忌避剤処理などにより被害防止対策を行うとともに、特定鳥獣保護管理計画に基づき計画的な個体数調整を行います。その他のニホンジカ、ニホンイノシシ、ニホンザルなどの被害対策も同様の被害防止対策を行うとともに、適正な有害鳥獣捕獲を行います。
③緑の保全対策の推進 [4-3-(3)生物多様性の維持] [4-3-(4)水と緑に親しむ空間の創造]	○人と動植物が共生していける環境を保全していくため、丘陵地や傾斜地などの自然植生や、都市の緑地機能を維持する貴重な生産緑地である水田などの農地や里山の保全に取り組みます。 ○保存樹木・樹林 ^(*) や市民の森 ^(*) 、特別緑地保全地区 ^(*) の指定などにより身近な生活圏にある豊かな緑や、川や湧水と一体となった動植物の生息地の保全を進めます。 ○街路樹の植栽や住宅地における緑化を推進します。また、公共広場などの緑化を図るため地域の森づくりや植樹活動、街路樹の愛護活動などを推進します。 ○宅地開発や区画整理において緑地協定 ^(*) を結び緑の創出を図ります。また、工業団地などの開発行為においては、緑の確保に留意し、計画的な土地利用を図ります。 ○事業者が、事業の実施に伴い、環境保全について適切な配慮を行うことを定める環境影響評価条例の制定について検討します。
④環境教育の推進 [4-3-(3)生物多様性の維持] [4-3-(4)水と緑に親しむ空間の創造] [4-4-(2)環境教育・環境学習の推進]	○浜名湖や天竜川河口に飛来する野鳥や北部森林地帯に生息する動植物などを対象に、自然観察施設などの整備・充実や、観察会を開催します。 ◆ギフチョウなどの観察会 ○緑にふれあうことのできる施設として、ふれあいの森などの森林レクリエーションの拠点整備を進めます。

⑤自然環境マップの充実・運用

[4-3-(3)生物多様性の維持]

[4-4-(1)環境情報の整備と提供]

- 市民参加によって、自然環境情報を調査・記録し、地図情報としてデータベース化している自然環境マップについて、その範囲を全市域に拡大して運用します。
- 自然環境マップを広く市民にPRし、より多くの市民参加を得て自然環境マップの充実と効果的な運用を進めます。

●関係課・関連個別計画

関係課	: 生涯学習課（文化財担当） ① 、環境企画課 ①③④⑤ 、農業水産課 ②③ 、農業整備課 ③ 、森林課 ②④ 、都市計画課 ③ 、土地政策課 ③ 、都市開発課 ③ 、緑政課 ③
関連個別計画	: 浜松市農業振興基本計画 [農業水産課] 浜松市農業振興地域整備計画 [農業水産課] 浜松市農村環境計画 [農業整備課] 浜松市森林・林業ビジョン [森林課] 浜松市都市計画基本方針（都市計画マスタープラン） [都市計画課] 国土利用計画浜松市計画 [土地政策課] 浜松市景観形成基本計画 [都市開発課] 浜松市緑の基本計画 [緑政課]

■環境指標

環境指標	現状値	目標値
	平成18年度 (2006年)	平成26年度 (2014年)
●森林認証取得面積（累計） 市内の民有林で森林認証を取得した森林面積（再掲）	0 ha	27,000 ha